

秋季大会

2022.9.4~9.19



主 催

新宿区少年軟式野球連盟

後 援

毎 日 新 聞 社
ナガセケンコー株式会社
若 獅 子 ク ラ ブ
新 宿 防 犯 協 会

< 会 場 >

中学部 : 落合中央公園野球場ほか

小学部 : 新宿区戸山多目的広場 / 西落合少年野球場

開 会 セ レ モ ニ ー

第一試合の前に各部の前年度優勝チームからの優勝旗・優勝杯等の返還セレモニーのみ行います

表 彰 式

優勝・準優勝の表彰式を決勝戦の後に、3位チームの表彰式を3位決定戦の後に行います

< 大 会 役 員 >

大会会長	飯島 隆夫			
大会実行委員長	木下 共実			
大会副委員長	山田 勇雄	池田 泳三	津田 秀一郎	

< 大 会 委 員 >

平田 昌也	大泉 忠和	岡本 二郎	桐山 千幸	渡辺 京子
池田 朱美	藤田 拓憲	吉野 恭司	深野 健治	
坂本 健	佐藤 靖徳	池田 祐輔	榊 洋介	

< 審判部 >

池田 泳三	藤田 拓憲	吉野 恭司	養田 則夫	深野 健治
坂本 守康	山川 昭二	清重 勝	加藤 健治	藤野 達
大口 安雄	大原 規	片野 佳昭	金子 直哉	渡辺 裕之
松本淳一郎	黒川 真俊	坂本 大	田口 栄次	武藤 盛公
河内 治	大岩 正人	関 晋弥	山口 真一郎	早川 雅之
今枝 秀一	老沼 建	杉山 昭弘	片倉 秀樹	西尾 順文
山本 富仁	曾根 一弘	阿久津健一	成瀬 祐介	江部 啓介
羽賀 政則	鈴木 孝夫	岩本 英治	西田 康二郎	芝 祥郎

大会規約

1. 選手の二重登録について、小学部高学年の部に限り、合計人数15名までは認める。登録選手の追加および変更は2022/9/4(日)までとする。
2. 試合イニング数および時間は部ごとに次のとおり定め、勝ち逃げルールを適用する。
 - (1) 中学部:7 イニング制、時間は試合開始から1時間30分とする。
 - (2) 小学部高学年の部:6イニング制、時間は試合開始から1時間30分とする。
 - (3) 小学部低学年の部:5 イニング制、時間は試合開始から1時間20分とする。
 - (4) 各部とも試合時間を超えて、新しいイニングには入らない。
 - (5) リードしている後攻のチームの攻撃中に制限時間を超えた場合、その時点の打者を最終打者として試合を打ち切る。
3. 同点の場合は、タイブレーク(無死満塁、継続打順)で勝敗を決定する。1回戦から準決勝までの上限は2回までとし、勝敗が決しない場合は抽選とする。なお決勝戦は勝敗が決するまでタイブレークを継続する。
4. コールドゲームは決勝戦をのぞき、次のとおりとする。

(1) 中学部および小学部 高学年の部	4回	10点差	5回以降	7点差
(2) 小学部 低学年の部	3回	10点差	4回以降	7点差
5. 投手の球数制限等について
 - (1) 投手の肘・肩の障害防止を考慮して、1日における投球数の上限は各部ごとに次のとおりとする。
ただし、上限投球数に達した時点での打者が打撃を完了するまでは投球を継続できる。
中学部:100球 小学部高学年:70球 小学部低学年:60球
 - (2) 投手が投球数の上限を満たさずに他の投手に交代し、他の守備についた場合、同一イニング内においては再び投手に戻ることはできない。
 - (3) ボークを宣告されたときに投球した場合は、投球数としてカウントする。
 - (4) 申告敬遠をした場合は投球数としてカウントしない。
 - (5) 投球数カウントはめくりタイプを使用。チーム担当者1名が所定の場所において、相手チームの投球数をカウントする。(審判員はフォローする)
6. 選手及びベンチ入りスタッフは原則として、別紙「入場時の検温や退出について」に定める時間に入場し、検温を実施のうえ、メンバー表(4部)に「健康チェックシート」を添えて提出すること。ただし、試合の進行状況等により入場時間を変更する場合がある。
7. アナウンスは行わない。
8. ベンチ入りができる人数は6名以下とする(監督・コーチ2名・スコアラー・マネージャー2名まで)
監督・コーチのユニフォームは選手と同じものを着用し、背番号は監督30番、コーチは28番・29番とする。
試合当日、登録済みの監督やコーチ(2名)に欠員が生じる場合は代行者を臨時コーチとしてベンチ入りすることを認める。臨時コーチはユニフォーム着用とする(背番号は問わず)。臨時コーチをベンチ入りさせる場合は、試合前提出のメンバー表に記載のうえ、提出時には必ず口頭でも申し出ること。
スコアラー、マネージャーはユニフォーム以外のベンチ入りスタッフとしてふさわしい服装(履物含む)を義務付ける。なお、マネージャーの役割は選手の健康管理のためとする。
9. シートノック時は監督及びベンチ入りするコーチ(29番・28番)または代行者のみグラウンドに出ることを許可する。グラウンド内の安全を確保するため、バットを使用するノックは1箇所のみとする。
10. キャッチャーは必ずファウルカップを着用すること。また小学部の選手は胸部保護パッドを着用すること。
11. 雨天の場合は、当日第一試合の開始時間 約2時間前に連盟公式HP上(ssnbb.com)で案内する。
12. 試合変更は学校行事に限る。(但し、代表者会議当日までに選手登録用紙に記載して提出すること)
なお新宿区少年軟式野球連盟から推薦され、出場する大会における試合日程により変更することがある。
13. 塁審は各チームより1名ずつ、後審(または前審)を行う。(但し、当連盟が主催する審判講習会受講者に限る)
準決勝及び決勝戦は連盟審判部が全て担当する。
塁審の服装は上下ともに無地のもので色は黒色か灰色または紺色とする。
マスクを着用する場合は、マスクの色は黒色または紺色とする(白色は厳禁とする)
14. その他、新宿区少年軟式野球連盟の細則に基づく。